

記者会見資料

平成 27 年 5 月 29 日(金)

震災復興・企画部震災復興・企画課(震災復興支援チーム)

担当:松谷、百瀬(内線 317)

第4期経営未来塾 塾生の募集を開始

■気仙沼市は、気仙沼・南三陸地域での経営者の育成のため、また、復興を牽引する地域のリーダーの育成のため、平成 25 年から人材育成道場「経営未来塾」を開講しています。

■「経営未来塾」は、単なる経営に関する勉強会ではなく、「卒塾した翌日から実践可能な事業構想書を書く」ことを目的に運営しています。

■これまでに 3 期を終了しており、51 人の経営者または次期経営者の方が卒塾し、在塾中に作成した事業構想の実現のため、邁進しています。

■第 4 期(平成 27 年度)は 6 月 1 日(月)～25 日(木)の期間に塾生 16 人を募集します。(8 月 30 日(日)に開講式を予定しています)

【人材育成道場 第 4 期「経営未来塾」塾生募集の概要】

- (1) 募集対象 気仙沼市、南三陸町の経営者・事業家（地元 NPO を含む）、及びそれに準ずる青壮年の方
- (2) 募集人数 16 名 ※応募多数の場合は、出願書で書類選考を行います。
- (3) 募集期間 平成 27 年 6 月 1 日(月)～6 月 25 日(木)
- (4) 申込方法 市ホームページからダウンロードした所定の「出願書」に必要事項を記入し、下記 E メールアドレスに送付（市役所、気仙沼商工会議所、本吉唐桑商工会、南三陸町産業振興課、南三陸商工会でも「出願書」を配布）
E メール：fukkoshien@city.kesennuma.lg.jp

【開講式の概要】

- (1) 日時 平成 27 年 8 月 30 日(日) 13:00～18:00 (時間変更の可能性有)
- (2) 会場 気仙沼市役所 大ホール（ワン・テン庁舎 2 階）
- (3) 内容 式典と大山健太郎塾長(アイリスオーヤマ株式会社代表取締役社長)の講演

※経営未来塾の詳細なプログラム等については、添付の「募集要項」をご参照ください。

※現在の形態・プログラムでの「経営未来塾」の開講は、第 5 期(平成 28 年度)をもって終了する予定です。

関連する市震災復興計画重点事業
No.139「次代を担う地域産業の人材育成支援」



人材育成道場 第4期「経営未来塾」塾生募集



震災以前に戻すのではなく、この震災をチャンスに変えて、情熱と志をもって未来を切り拓こうとする気仙沼市・南三陸町の皆様を対象に、人材育成道場「経営未来塾」を下記の通り開講します。

1 経営未来塾とは

単なる知識学習ではなく、実践的な事業メンタリングの手法を使い、経営者として、自社の事業再建にとどまらず、地域のためにより大きな視点で構想・行動・挑戦をすることを学びます。また、仲間と共に学び、刺激し合うことで、経営者として、リーダーとして成長することを支援する半年間の人材育成プログラムです。

2 主催者挨拶



菅原 茂
気仙沼市 市長

震災復興も新たなステージに入ってきました。地方創生のスローガンのもと、新しい日本のモデルとなるようなまちづくり、産業づくりが求められています。「志」ある皆さんが飛躍し、真のリーダーとなるお手伝いを「経営未来塾」はさせていただきます。思い切って門を叩いてみませんか。お待ちしております。



菅原 昭彦
気仙沼商工会議所 会頭

この「経営未来塾」は、道場という名の通り、単なる知識習得にとどまらず、塾生の切磋琢磨・相互触発を意図したプログラムとなっています。

創造的復興を遂げるためには、1人ひとりのレベルアップに加えて、人々が手を取り合うことが不可欠です。「チーム気仙沼」の意識で、応募いただければと思います。

3 運営体制

主 催： 気仙沼市、気仙沼商工会議所

協 力： 南三陸町、本吉唐桑商工会、南三陸商工会、気仙沼信用金庫、NPO法人ネットワークオレンジ

共 催： 東北未来創造イニシアティブ（主催：東北大学大学院経済学研究科、社団法人東北ニュービジネス協議会、特別協力：公益社団法人経済同友会）

全国協力： あらた監査法人、NPO 法人アイ・エス・エル、株式会社日本政策投資銀行、株式会社博報堂、新日本有限責任監査法人、マッキンゼー・アンド・カンパニー、有限責任あずさ監査法人、有限責任監査法人トーマツ

4 経営未来塾プログラム(予定)

時期	プログラム	内容	講師
平成 27 年 8 月 (約 6 か月間)	開講式	ガイダンス／大山健太郎塾長による講演	アイリスオーヤマ株式会社 代表取締役社長 大山健太郎氏
平成 28 年 2 月	各セッション ※月に 1～2 回 程度、土・日曜 日に開催します。	自社の事業拡大・事業再構築に向けた構想を立案・発表し、コンサルタントや会計士を中心とした全国のプロフェッショナルにメンタリング・コーチングを受けることで、磨き上げていきます。また、専門企業の勉強会を通じて、その構想を補強していきます。	あらた監査法人、NPO 法人アイ・エス・エル、株式会社日本政策投資銀行、株式会社博報堂、新日本有限責任監査法人、マッキンゼー・アンド・カンパニー、有限責任あずさ監査法人、有限責任監査法人トーマツ
	卒塾式	各塾生による事業構想発表	

▽開講式

日時:平成 27 年 8 月 30 日(日)13:00～18:00 ※時間は変更する可能性があります

会場:気仙沼市役所 大ホール (気仙沼市八日町 1-1-1 ワンテン庁舎 2 階)

5 募集内容・申し込み

(1)募集対象:気仙沼市・南三陸町の経営者・事業家(地元 NPO を含む)、及びそれに準ずる青壮年の方

(2)募集人数:16 名

(3)募集期間:平成 27 年 6 月 1 日(月)～平成 27 年 6 月 25 日(木)

(4)申込方法:「出願書」に必要事項を記入し、Eメールで下記の宛先に送付ください。

※出願書は、気仙沼市・南三陸町それぞれのホームページよりダウンロードするか、気仙沼市役所ワン・テン庁舎1階産業再生戦略課前カウンター、気仙沼商工会議所、南三陸町産業振興課、本吉唐桑商工会、南三陸商工会に備え付けのものをご利用ください。

※出願書に記載いただいた個人情報、当該事業の目的以外には使用はしません。

※応募多数の場合、出願書で書類選考を実施し、結果を事務局から連絡いたします。

※当塾では、パソコンでのメール連絡、パワーポイントでの資料提出があります。

《お申し込み・お問い合わせ先》

気仙沼市 震災復興・企画部 震災復興・企画課 震災復興支援チーム (担当:松谷・百瀬)
TEL:0226-22-6600(内線 317) Eメール:fukkoshien@city.kesenuma.lg.jp

～ 参加者の声 ～

清水 敏也 様 (第1期塾頭)

これほど短い期間で自分の可能性を信じて前向きに変えられる塾はありません。今、この時期この地で挑戦することの必要性和重要さが確信できます。未来を創る覚悟を決める事ができます。

経営未来塾の仲間として共に学び、この地域の未来創りをはじめましょう。

小野寺 邦夫 様 (第2期塾頭)

今、この地域で、覚悟を決め、自分の立ち位置で、何に訴求し、どんな未来を創っていくのか……その気づきと可能性の化学反応、そして仲間・同志の関わりを経営未来塾では得られました。

きっとかけがえのない機会になる事と思います。是非、共に前に進みましょう！

村上 純一 様 (第3期塾頭)

まず、自分の存在意義を考える事から始まります。そして、これからの命の使い方(使命)について考えます。自分・会社の役割、地域社会との関わり、貢献——。

講師の方々、同志塾生とともに命題を模索し、未来を創造する二度とない機会となる事でしょう。